

2024年7月11日  
七十七リサーチ&コンサルティング(株)

## 宮城県・東北各県の潜在経済成長率の将来推計

### － 宮城県の潜在成長率の底上げに向けて －

七十七リサーチ&コンサルティング株式会社(社長 小林 淳)では、自主研究として標記の研究を実施いたしました。この度、研究結果がまとまりましたので、下記のとおりお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 目的

少子高齢化を伴った人口減少が進む中、多くの地域では経済の持続可能性を高めていくことが大きな政策課題となっています。

地域経済の持続可能性を考える上では、自地域が将来的に有する潜在的な経済成長の力を把握することが重要となります。特に、東日本大震災(震災)から10年余りが経過し、ポスト復興のフェーズに入った宮城県及び東北各県では、今後の新たな経済成長の軌道を踏まえた政策の立案と展開が求められています。

そこで本研究では、宮城県及び東北各県の人口減少時代・ポスト復興時代における経済成長のあり方を考える一助とするため、これらの2050年までの潜在経済成長率(潜在成長率)を推計しました。

#### 2. 推計方法

- 潜在県内総生産(潜在GRP)とは、経済の過去のトレンドからみて平均的な水準で生産要素を投入した時に実現可能なGRPを指します。従って、潜在成長率は、潜在GRPの伸び率であり、短期的な変動要因を除いた資本投入量、労働投入量、全要素生産性(TFP: Total Factor Productivity)という生産活動に必要な3つの要素を平準的に投入した場合の実質的なGRPの伸び率となります。
- 資本投入量とは、民間企業が保有する設備(資本ストック)の量、労働投入量は、投入された労働の大きさ(就業者数に労働時間を乗じたもの)、TFPは、技術革新や生産の効率化を表します。

- ・ 潜在成長率の推計式を簡略的に示すと次のようになります。つまり、潜在成長率は、潜在資本投入量、潜在労働投入量、潜在TFPという3つの生産要素の伸び率を加えたものになります。

$$\text{潜在成長率} = \text{潜在資本投入量伸び率} + \text{潜在労働投入量伸び率} + \text{潜在TFP伸び率}$$

- ・ 本研究では、これに基づき、47都道府県のデータを使って、2020年から2050年までの各都道府県の潜在資本投入量、潜在労働投入量、潜在TFPを求め、潜在成長率を推計しました。そして宮城県及び東北各県の潜在成長率の特徴について分析しました。（以下、潜在資本投入量、潜在労働投入量、潜在TFPは、単に資本投入量、労働投入量、TFPと表記）

### 3. 推計結果

#### (1) 都道府県の潜在成長率（表1、2）

- ・ 2020-2050年の都道府県平均の潜在成長率（年平均）は、0.24%となり、1990-2020年（0.79%）の30年間に比べ大幅に低下する結果となりました。10年ごとにみると、2020年代が0.38%、2030年代が0.22%、2040年代が0.14%へと段階的に低下すると推計されます。
- ・ 要因別にみると、資本投入量については、高齢化を伴った人口減少が本格化する中、人手不足が深刻な宿泊・飲食サービス業や小売業を中心にデジタル技術を用いたソフトウェア投資や省力化・効率化投資などが見込まれますが、その伸び率は限定的なものにとどまると考えられます。労働投入量は、労働時間の低下傾向が継続するほか、2030年代半ば以降、団塊ジュニア世代が高齢者層に移行し就業者数の減少ペースが速まることから、減少幅が拡大していきます。TFPは、デジタル技術の更なる進展などから伸びを維持し、今後の潜在成長率を下支えすると見込まれます。
- ・ 都道府県別にみると、滋賀県（0.63%：全国順位1位）、沖縄県（0.59%：2位）、東京都（0.56%：3位）などが相対的に高い伸びを示す結果となりました。滋賀県では、資本投入量の増加が継続し、TFPの伸びが大きいことが成長率の押し上げ要因となっています。沖縄県と東京都では、TFPの伸びが大きいことに加え、労働投入量の減少寄与が小さいことが寄与しています。  
一方、成長率が低い地域は、順に高知県（-0.07%）、青森県（-0.06%）、奈良県（-0.02%）、和歌山県（-0.02%）であり、これら4県は期間中の成長率が負となりマイナス成長になると推計されます。これらの県では、資本投入量の減少が続き、TFPの伸びが小さいことに加え、労働投入量の減少寄与が大きいことが成長率の下押し要因となっています。

#### (2) 宮城県の潜在成長率（表3、図1）

- ・ 宮城県の2020-2050年の潜在成長率は、0.38%となり、1990-2020年（0.86%：22位）に比べかなり低下しますが、全国順位は8位と相対的な位置付けは大幅に上昇する結果となりました。10年ごとの成長率は、2020年代が0.60%（8位）、2030年代が0.33%（9位）、2040年代が0.21%（9位）となり、成長率自体は低下が続きますが、全国順位は上位を維持すると推計されます。

- 要因別にみると、資本投入量（2020-2050年：0.11%：8位）は、2020年代（0.25%：6位）は2010年代の成長率が高かったことを受けて旺盛な設備投資意欲が継続し、相対的に高い増加率を維持します。具体的には、自動車や半導体製造装置を中心とした進出企業の設備の新增設に伴う産業集積の拡大や仙台市中心部での再開発の継続、物流の2024年問題に対応した物流施設の立地などが資本ストックの積み増しに寄与すると考えられます。2030年代（0.04%：12位）、2040年代（0.02%：6位）は、伸び率は鈍化しますが、相対的には高めの増加率を維持すると推計されます。また、全国と同様に、期間を通して、人手不足に対応したソフトウェア投資や省力化・効率化投資、脱炭素化・デジタル化に対応した設備投資・研究開発投資の伸びが見込まれます。

労働投入量（2020-2050年：-0.32%：10位）は、2020年代（-0.20%：9位）、2030年代（-0.34%：11位）、2040年代（-0.41%：16位）と次第に減少幅が拡大していきませんが、東北各県からの就業者の流入が続くことなどから、期間を通じた減少幅は相対的には小幅なものにとどまると考えられます。

TFP（2020-2050年：0.59%：21位）は、2020年代（0.55%：31位）はやや伸び悩みますが、2030年代（0.63%：6位）及び2040年代（0.60%：10位）は、相対的に堅調な設備投資と震災復興事業により整備された社会資本との相乗効果などに底上げされることから、期間全体では都道府県平均（0.58%）並みの伸びを維持すると見込まれます。

### （3）東北各県の潜在成長率（表3、図1）

- 東北各県の潜在成長率は1990-2020年に比べて大幅に低下し、全ての県で全国順位が低下する結果となりました。福島県は0.23%（23位→24位）と中位を維持しますが、山形県（0.22%：9位→29位）は上位から中位に、岩手県（0.13%：18位→36位）は中位から下位にそれぞれ低下します。青森県（-0.06%：36位→46位）と秋田県（0.02%：37位→43位）は下位の中でランクダウンすると推計されます。

- 各県ごとの特徴は以下の通りです。

福島県と山形県では、労働投入量の減少が重しとなりますが、資本投入量とTFPが相対的に高めの伸びとなることから、成長率は都道府県平均（0.24%）並みの水準を維持します。

岩手県は、TFPの伸びは比較的高くなりますが、労働投入量の下押し圧力が大きいことから、成長率は伸び悩みます。

秋田県は、労働投入量の減少幅が全県中最も大きくなりますが、これを主にTFPの伸びがカバーする形で辛うじてプラス成長を維持します。もっとも、10年ごとにみると、労働投入量の減少幅が拡大する2030年代以降はマイナス成長に転化します。

青森県は、2020年代の成長率がマイナスとなり、将来的にもこの流れが継続し、期間全体及び10年ごとでみてもマイナス成長が続きます。これはTFPの伸びが相対的に低いほか、資本投入量が減少し、労働投入量の減少幅が秋田県に次いで全国で2番目に大きいことによるものです。

#### 4. 宮城県の潜在成長率の底上げに向けて

- 宮城県の将来の潜在成長率は、相対的には高めの伸びが見込まれます。もっとも、要因別にみると、企業進出や東北各県からの労働力の流入などにより資本投入量と労働投入量は上位の伸びとなりますが、TFPは中位の伸びにとどまります。これは宮城県のTFP成長率にはかなりの伸び代があることを示唆しています。従って、宮城県において潜在成長率の底上げを図るためには、TFPの伸びを高めることが必要となります。

TFPの伸びを高めるためには、次の3つの政策が考えられます。

##### (1) 高付加価値型産業の集積促進

- 2010年代における自動車や半導体製造装置関連の企業進出により形成された産業集積は、宮城県の労働生産性の向上に大きく貢献してきました。従って、今後もこれらの産業集積の拡大を図るとともに、東北大学と連携しながら脱炭素化・デジタル化関連など将来的にもグローバルな需要を取り込めるような高付加価値型の企業群の誘致に取り組むことが求められます。

##### (2) 付加価値創出型の研究開発投資・デジタル投資の促進

- 県内企業のデジタル投資の水準は相対的に低く、投資内容も主に既存業務の効率化を目指したものであったことから、労働生産性の引き上げ効果は限定的であったと考えられます。従って、今後は研究開発投資やデジタル投資を新しい製品・サービスやビジネスモデルの創出に意図的に活用し、それにより新たな価値を生み出す取り組みを進める 県内企業を積極的に後押しする施策が求められます。

##### (3) 労働力の質の向上

- 今後、宮城県においても労働投入量の減少が見込まれますが、このような人的資源の制約が強まる中でより多くの付加価値を生み出すためには、労働力の質の向上を図ることが必要となります。労働力の質を高めるためには宮城県の大学進学率を引き上げることが重要となります。

そのためには、短期的には、高度な人的資本が地域に蓄積する仕組みを移住支援や企業誘致など既存の地域政策にビルトインすることや、専門学科・総合学科の高校生を主な対象とした大学修学資金貸付制度(償還免除条件付)の導入が効果的と考えられます。長期的には、県内の教育水準を引き上げるため、自地域における教育格差の実態を客観的に捕捉し、支援対象と判断される世帯・住民に対し個別的で効果的な施策を講じることが求められます。

以 上

<本件に関するお問い合わせ先>  
七十七リサーチ&コンサルティング(株)  
研究顧問 大川口 信一  
電話：022-748-7720

表1. 都道府県平均の潜在成長率と要因分解 (%)

	過去値				将来値			
	1990-2020			2020-2050	2020-2050			
	1990-2000	2000-2010	2010-2020		2020-2030	2030-2040	2040-2050	
潜在成長率	0.79	1.15	0.70	0.51	0.24	0.38	0.22	0.14
資本投入量	0.38	0.90	0.17	0.08	0.04	0.09	0.02	0.01
労働投入量	-0.20	-0.22	-0.20	-0.17	-0.37	-0.29	-0.39	-0.45
TFP	0.60	0.47	0.73	0.59	0.58	0.58	0.58	0.57

表3. 東北各県の潜在成長率と要因分解 (%)

		過去値				将来値			
		1990-2020			2020-2050	2020-2050			
		1990-2000	2000-2010	2010-2020		2020-2030	2030-2040	2040-2050	
宮城県	潜在成長率	0.86	1.12	0.49	0.95	0.38	0.60	0.33	0.21
	資本投入量	0.54	0.96	0.15	0.51	0.11	0.25	0.04	0.02
	労働投入量	-0.12	-0.15	-0.21	0.00	-0.32	-0.20	-0.34	-0.41
	TFP	0.44	0.32	0.55	0.44	0.59	0.55	0.63	0.60
青森県	潜在成長率	0.47	1.14	0.35	-0.07	-0.06	-0.08	-0.02	-0.10
	資本投入量	0.30	0.95	0.06	-0.09	-0.03	-0.08	-0.02	0.00
	労働投入量	-0.30	-0.27	-0.35	-0.28	-0.57	-0.46	-0.57	-0.68
	TFP	0.47	0.46	0.64	0.30	0.54	0.46	0.57	0.59
岩手県	潜在成長率	0.91	1.50	0.46	0.78	0.13	0.29	0.09	0.01
	資本投入量	0.22	0.68	-0.06	0.04	0.03	0.07	0.01	0.00
	労働投入量	-0.32	-0.29	-0.36	-0.31	-0.51	-0.42	-0.52	-0.60
	TFP	1.02	1.11	0.88	1.06	0.62	0.65	0.60	0.61
秋田県	潜在成長率	0.47	1.01	0.08	0.32	0.02	0.18	-0.02	-0.11
	資本投入量	0.33	0.86	0.15	-0.02	0.02	0.07	0.01	0.00
	労働投入量	-0.39	-0.35	-0.43	-0.39	-0.61	-0.50	-0.62	-0.72
	TFP	0.53	0.50	0.37	0.73	0.60	0.61	0.59	0.61
山形県	潜在成長率	1.09	1.34	0.93	1.01	0.22	0.47	0.14	0.04
	資本投入量	0.29	0.79	0.00	0.09	0.07	0.17	0.03	0.01
	労働投入量	-0.29	-0.28	-0.33	-0.25	-0.49	-0.40	-0.49	-0.57
	TFP	1.09	0.84	1.27	1.17	0.63	0.69	0.60	0.60
福島県	潜在成長率	0.82	1.63	0.50	0.33	0.23	0.43	0.20	0.07
	資本投入量	0.39	1.06	0.13	-0.01	0.07	0.16	0.04	0.01
	労働投入量	-0.26	-0.26	-0.29	-0.24	-0.46	-0.37	-0.47	-0.55
	TFP	0.69	0.83	0.67	0.58	0.62	0.64	0.62	0.61

表2. 都道府県別潜在成長率の推移

(%)

	過去値									将来値		
	1990-2020			2020-2050			2020-2050			2020-2050		
	1990-2000	2000-2010	2010-2020	2020-2030	2030-2040	2040-2050	2020-2030	2030-2040	2040-2050	2020-2030	2030-2040	2040-2050
北海道	0.20 (45)	0.62 (40)	-0.12 (46)	0.11 (42)	0.25 (22)	0.34 (26)	0.24 (19)	0.16 (20)				
青森県	0.47 (36)	1.14 (24)	0.35 (38)	-0.07 (45)	-0.06 (46)	-0.08 (46)	-0.02 (45)	-0.10 (46)				
岩手県	0.91 (18)	1.50 (12)	0.46 (33)	0.78 (13)	0.13 (36)	0.29 (30)	0.09 (39)	0.01 (39)				
宮城県	0.86 (22)	1.12 (25)	0.49 (30)	0.95 (7)	0.38 (8)	0.60 (8)	0.33 (9)	0.21 (9)				
秋田県	0.47 (37)	1.01 (33)	0.08 (44)	0.32 (32)	0.02 (43)	0.18 (38)	-0.02 (46)	-0.11 (47)				
山形県	1.09 (9)	1.34 (17)	0.93 (16)	1.01 (4)	0.22 (29)	0.47 (19)	0.14 (36)	0.04 (37)				
福島県	0.82 (23)	1.63 (6)	0.50 (28)	0.33 (31)	0.23 (24)	0.43 (21)	0.20 (27)	0.07 (35)				
茨城県	1.31 (3)	1.56 (8)	1.34 (3)	1.02 (3)	0.32 (15)	0.49 (15)	0.27 (16)	0.20 (13)				
栃木県	1.14 (7)	1.26 (20)	1.32 (4)	0.85 (11)	0.17 (32)	0.15 (41)	0.19 (29)	0.18 (17)				
群馬県	1.02 (14)	0.93 (35)	1.14 (7)	0.99 (5)	0.33 (14)	0.53 (12)	0.28 (14)	0.19 (14)				
埼玉県	1.03 (12)	1.03 (29)	1.20 (5)	0.86 (10)	0.40 (6)	0.54 (11)	0.36 (7)	0.30 (4)				
千葉県	0.43 (41)	0.37 (45)	0.54 (27)	0.39 (29)	0.40 (7)	0.48 (18)	0.39 (4)	0.33 (3)				
東京都	1.03 (13)	1.21 (22)	1.09 (11)	0.79 (12)	0.56 (3)	0.60 (7)	0.60 (1)	0.49 (1)				
神奈川県	0.54 (34)	0.56 (43)	0.74 (21)	0.32 (34)	0.31 (17)	0.36 (23)	0.31 (10)	0.25 (8)				
新潟県	0.56 (33)	1.19 (23)	0.35 (37)	0.12 (41)	0.23 (25)	0.39 (22)	0.21 (24)	0.09 (33)				
富山県	0.65 (29)	0.99 (34)	0.45 (34)	0.50 (23)	0.22 (26)	0.35 (25)	0.19 (30)	0.13 (25)				
石川県	0.62 (30)	1.10 (26)	0.38 (36)	0.38 (30)	0.25 (23)	0.31 (28)	0.24 (21)	0.19 (15)				
福井県	0.96 (17)	1.36 (16)	0.83 (17)	0.71 (15)	0.37 (11)	0.70 (4)	0.27 (15)	0.13 (26)				
山梨県	1.18 (6)	1.40 (15)	1.17 (6)	0.97 (6)	0.29 (20)	0.55 (10)	0.20 (26)	0.11 (30)				
長野県	1.27 (4)	2.05 (2)	1.05 (13)	0.72 (14)	0.38 (9)	0.61 (6)	0.31 (12)	0.21 (10)				
岐阜県	0.70 (26)	1.01 (31)	0.55 (26)	0.55 (20)	0.31 (16)	0.57 (9)	0.24 (22)	0.12 (29)				
静岡県	0.98 (16)	1.56 (9)	1.09 (10)	0.29 (36)	0.17 (33)	0.17 (39)	0.19 (31)	0.15 (23)				
愛知県	1.04 (11)	1.50 (13)	1.12 (8)	0.50 (22)	0.40 (5)	0.53 (13)	0.39 (5)	0.29 (6)				
三重県	1.77 (1)	2.25 (1)	2.11 (1)	0.95 (8)	0.38 (10)	0.65 (5)	0.31 (13)	0.17 (19)				
滋賀県	1.73 (2)	2.01 (3)	1.75 (2)	1.42 (1)	0.63 (1)	1.09 (1)	0.49 (3)	0.30 (5)				
京都府	0.67 (27)	0.76 (38)	0.79 (18)	0.47 (25)	0.17 (34)	0.25 (32)	0.15 (34)	0.10 (32)				
大阪府	0.04 (47)	-0.11 (47)	-0.08 (45)	0.29 (35)	0.11 (39)	0.26 (31)	0.07 (40)	0.01 (40)				
兵庫県	0.32 (43)	0.04 (46)	0.34 (39)	0.59 (18)	0.22 (28)	0.31 (27)	0.20 (25)	0.15 (24)				
奈良県	0.44 (40)	1.32 (18)	0.18 (42)	-0.17 (46)	-0.02 (45)	0.04 (44)	-0.01 (44)	-0.09 (45)				
和歌山県	0.12 (46)	0.57 (42)	0.20 (41)	-0.39 (47)	-0.02 (44)	-0.07 (45)	0.04 (42)	-0.02 (41)				
鳥取県	0.42 (42)	1.01 (32)	0.12 (43)	0.13 (40)	0.13 (35)	0.20 (37)	0.13 (37)	0.07 (34)				
島根県	0.86 (21)	1.62 (7)	0.50 (29)	0.48 (24)	0.29 (19)	0.49 (16)	0.24 (20)	0.15 (22)				
岡山県	0.46 (38)	0.61 (41)	0.58 (25)	0.20 (37)	0.22 (27)	0.21 (35)	0.25 (18)	0.21 (11)				
広島県	0.58 (31)	0.50 (44)	0.79 (19)	0.45 (27)	0.34 (13)	0.50 (14)	0.31 (11)	0.20 (12)				
山口県	0.56 (32)	0.87 (37)	0.62 (24)	0.19 (38)	0.09 (40)	0.15 (40)	0.09 (38)	0.03 (38)				
徳島県	1.12 (8)	1.67 (5)	1.02 (15)	0.67 (17)	0.06 (42)	0.20 (36)	0.03 (43)	-0.05 (43)				
香川県	0.44 (39)	0.75 (39)	0.44 (35)	0.15 (39)	0.12 (38)	0.10 (42)	0.15 (33)	0.10 (31)				
愛媛県	0.49 (35)	1.26 (19)	0.24 (40)	-0.02 (44)	0.18 (31)	0.30 (29)	0.17 (32)	0.05 (36)				
高知県	0.31 (44)	1.01 (30)	-0.13 (47)	0.04 (43)	-0.07 (47)	-0.09 (47)	-0.05 (47)	-0.08 (44)				
福岡県	0.79 (24)	1.07 (27)	0.77 (20)	0.53 (21)	0.36 (12)	0.47 (20)	0.36 (8)	0.27 (7)				
佐賀県	0.90 (19)	1.52 (11)	0.47 (32)	0.69 (16)	0.47 (4)	0.85 (2)	0.37 (6)	0.18 (16)				
長崎県	0.65 (28)	0.91 (36)	0.48 (31)	0.58 (19)	0.07 (41)	0.22 (34)	0.05 (41)	-0.05 (42)				
熊本県	0.99 (15)	1.03 (28)	1.05 (12)	0.89 (9)	0.25 (21)	0.35 (24)	0.23 (23)	0.18 (18)				
大分県	1.06 (10)	1.83 (4)	1.04 (14)	0.32 (33)	0.19 (30)	0.25 (33)	0.20 (28)	0.13 (27)				
宮崎県	0.77 (25)	1.25 (21)	0.66 (22)	0.42 (28)	0.12 (37)	0.10 (43)	0.14 (35)	0.12 (28)				
鹿児島県	0.89 (20)	1.55 (10)	0.65 (23)	0.46 (26)	0.30 (18)	0.48 (17)	0.26 (17)	0.15 (21)				
沖縄県	1.23 (5)	1.47 (14)	1.11 (9)	1.12 (2)	0.59 (2)	0.80 (3)	0.56 (2)	0.42 (2)				
平均	0.79	1.15	0.70	0.51	0.24	0.38	0.22	0.14				

注) 括弧内は都道府県別順位(降順)。

図1. 東北各県の潜在成長率の推移

